

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスあさがお

公表日 令和7年2月19日

利用児童数 19名

回収数 17名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	88%	6%		6%		・それぞれの子どもの状況に合わせて活動スペースを十分に確保している。 ・子どもの要求に合わせて外遊びなどの活動も行なうようにしている。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	94%	6%			・子どもは十分に支援を受けているが職員の方の負担は大きいかもしれない。	・職員配置は基準を満たして配置している。 ・職員配置や体制など保護者に伝える。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	88%	6%		6%		・階段であるのが困難な場合は、スロープが利用できることを周知する。 ・施設の使い方を子どもたちに分かるように伝えていく。 ・始業前に清掃をしている。 ・子どもたちが興味をもつ教材を用意する。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	94%	6%				
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%					・子どもの姿や特性を複数の職員で話し合いながら個別支援計画を作成している。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%					・職員間の打合せで支援プログラムに沿った支援ができているか確認している。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%					・本人や家族、学校などの他機関との連携の状況を把握して、適切な支援の内容や項目を決めて計画を作成している。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%					・活動プログラムは、その都度子どもたちの興味や好きなことや状況に応じて見直しをしている。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	94%			6%		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	94%	6%				
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	94%			6%		・日常的に併設している学童保育所と交流している。	
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					・契約時などに時間とって説明している。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	94%			6%		・研修や学習会など保護者の方も参加できるものがあれば、保護者に周知していく。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%					・お迎え時に声をかけて子どもの姿や困りごとなどあれば、相談している。 ・懇談を実施し、丁寧に子どもの様子を伝える。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%					・保護者の気持ちや思いに寄り添い、一緒に考え合うようにしている。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%					
18 父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	100%					・父母会の活動や行事のお知らせなどを伝えるようにする。 ・父母会の中で連絡ツールなどを活用し、お知らせなど情報共有をしている。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%					・子どもや家族から相談があれば迅速に対応している。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%					・ホームページは定期的に更新している。自己評価は毎年2月頃に公表予定。 ・連絡ノートや通信でわかりやすく情報を伝え、意思疎通をスムーズに図るようにしている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	94%	6%				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	94%			6%		・個人情報の取り扱いには十分に注意する。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	88%	6%		6%		・契約時に安全について、事故等が発生した場合の対応について、等説明している。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	88%	6%		6%	・訓練されていると思いますが、タイミングが合わず参加しておりません。 ・週1のため参加できていない。	・各マニュアルはみんなが見れる場所におく。 ・定期的に避難訓練を実施している。実施曜日をずらして、どの子も参加できるようにする。 ・訓練した様子は、父母会で報告するようにしている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	94%			6%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	94%			6%		・子どもたち一人ひとりの希望を聞きながら活動の内容を充実させる。 ・子どもの好きなことや、やりたいことがたっぷりとできるようにする。 ・自分の思いを受け止めてもらえる体験をたくさんして、安心して過ごすことができるようにする。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	94%	6%				
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%					